

## 付 属 資 料

付属資料-1	調査団員氏名 .....	A-001
付属資料-2	調査日程 .....	A-003
付属資料-3	面談者リスト .....	A-006
付属資料-4-1	ミニッツ（基本設計調査時） .....	A-012
付属資料-4-2	ミニッツ（ドラフト説明時） .....	A-024
付属資料-5	生徒数の現状と必要教室数の算定 ...	A-030
付属資料-6	計画サイト検討図 .....	A-038
付属資料-7	関連施設の状況写真 .....	A-120
付属資料-8	教育省の学校施設設置基準 .....	A-134
付属資料-9	当該国の社会経済指標 .....	A-135
付属資料-10	事前評価表 .....	A-137
付属資料-11	収集資料リスト .....	A-139

## 附属資料-1 調査団員氏名

付属資料 1-1 調査団員氏名(BD 調査時:2002 年 4 月 5 日～5 月 4 日)

イエメン国小中学校建設計画基本設計調査

Member List of Basic Design Study on  
The Project for Construction of Basic Schools in the Republic of Yemen

- |  |   |
|--|---|
| 1 . 中村 浩孝<br>( 総括 )<br>国際協力事業団<br>無償資金協力部業務 1 課    | <b>Mr. Hirotaka NAKAMURA</b><br>Team Leader<br>First Project Management Division<br>Grant Aid Management Department, JICA |
| 2 . 西村 哲郎<br>( 業務主任 / 建築計画 )<br>(株)久米設計 国際部        | <b>Mr. Tetsuro NISHIMURA</b><br>Chief Consultant/ Building Design<br>Kume Sekkei Co., Ltd.                                |
| 3 . 守屋 幡司<br>(教育 / 運営維持管理)<br>(株)マツダコンサルタンツ        | <b>Mr. Hatashi MORIYA</b><br>Educational Planner / Operation & Maintenance<br>Matsuda Consultants International Co., Ltd. |
| 4 . 白田 有吾<br>( 建築設計 I )<br>(株)久米設計 設計部             | <b>Mr. Yugo USUDA</b><br>Architect-I<br>Kume Sekkei Co.,Ltd.  |
| 5 . 鈴木 哲矢<br>( 建築設計 II )<br>(株)久米設計 設計部            | <b>Mr. Tetsuya SUZUKI</b><br>Architect -II<br>Kume Sekkei Co.,Ltd.  |
| 6 . 兵藤 要<br>(施工・調達・積算計画)<br>(株)マツダコンサルタンツ          | <b>Mr. Kaname HYODO</b><br>Execution, Procurement and Cost Estimation<br>Matsuda Consultants International Co., Ltd.      |
| 7 . 河野 佐恵子<br>( 教育計画 / WID : 自社補強 )<br>九州大学大学院博士課程 | <b>Mr. Saeko KONO</b><br>Education / WID<br>Kume Sekkei Co.,Ltd.  |

付属資料 1-2 調査団員氏名(ドラフト説明時:2002年8月2日～8月13日)

イエメン国小中学校建設計画基本設計調査

Member List of Basic Design Study on  
The Project for Construction of Basic Schools in the Republic of Yemen

- |  |   |
|--|---|
| 1. 中村 浩孝<br>(総括)<br>国際協力事業団<br>無償資金協力部業務1課 | <b>Mr. Hirotaka NAKAMURA</b><br>Team Leader<br>First Project Management Division<br>Grant Aid Management Department, JICA |
| 2. 西村 哲郎<br>(業務主任/建築計画)<br>(株)久米設計 国際部     | <b>Mr. Tetsuro NISHIMURA</b><br>Chief Consultant/ Building Design<br>Kume Sekkei Co., Ltd.                                |
| 3. 兵藤 要<br>(施工・調達・積算計画)<br>(株)マツダコンサルタンツ   | <b>Mr. Kaname HYODO</b><br>Execution, Procurement and Cost Estimation<br>Matsuda Consultants International Co., Ltd.      |

## 附属資料-2 調査日程

付属資料 2-1 調査行程:B/D 調査

(2002年4月5日から5月4日、30日間)

日順	月日	曜日	官団員			コンサル団員				
			団長/ 計画管理	業務主任/ 建築計画	教育/運営維 持管理計画	建築設計	建築設計	施工・調達 計画/積算	教育計画/WID (自社補強)	
			中村 浩孝	西村 哲郎	守屋 幡司	白田 有吾	鈴木 哲矢	兵頭 要	河野佐恵子	
1	4/5	金	・成田(11:00) 香港(14:45)CX501 ・香港(16:30) ドバイ(23:30)CX733							
2	6	土	・ドバイ(02:30) サナア(04:30)EK961 10:00 日本大使館表敬 11:00 教育省次官、協議(含タイズ・イップ代表) 12:00 Ganim 教育大臣表敬 14:00 大臣主催昼食会							
3	7	日	09:00 教育省にて協議(含タイズ・イップ代表) 12:30 計画開発省Hisahm 次官表敬 13:00 統計局にて資料収集			・成田(11:00) 香港(14:45)CX501 ・香港(16:10) ドバイ(20:25)CX731		業務主任 に同じ		
4	8	月	09:00 教育省にて協議 14:00 教育省技術部にて資料収集 17:00 コスト調査表翻訳手配			・ドバイ(02:30) サナア(04:30)EK961 09:00 教育省にて協議		業務主任 に同じ		
5	9		06:30 イップへ移動 09:00 イップ州知事表敬、サイト視察 12:30 イップ教育事務所にて協議、学校調査表・コスト調査の配布 15:00 タイズへ移動 (タイズ泊)							
6	10	水	09:00 サイト視察 12:00 タイズ州教育事務所にて協議、学校調査表・コスト調査表の配布 15:00 ホテルにて団内会議 (タイズ泊)							
7	11	木	09:00 サナへ移動、 KfW、世銀の小学校視察 16:30 教育次官とミニッツ協議		09:00 調査日程・ルートの打合せ 14:00 世銀による小学校施設 16:00 関連資料の収集 (タイズ泊)					
8	12	金	資料整理、調査準備(サナア泊)			資料整理、調査準備 (タイズ泊)				
9	13	土	10:00 計画開発省にてミニッツ署名 11:00 教育省にてコスト調査表配布(5社) 12:00 世銀BEEP代表と協議 14:00 団長主催昼食会 16:00 代理店調査・翻訳手配 (サナア泊)			白田・河野 <Bチーム> 守屋・鈴木・兵藤 Bチームと 合同調査 08:00 ホテル発 09:00 TZ-15 Al Kifah Girls School 12:00 TZ-09 Othman Bin Afa'an School 16:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
			09:00 KfW 担当者(教育省)と協議 11:00 教育省訓練局長と協議 12:00 代理店調査 16:00 日本大使館へ報告 (サナア泊)			Bチームと 合同調査 08:00 ホテル発 09:00 TZ-03 Tareq Ibn Ziyad Al Buraihi School 12:00 TZ-06 Khaled Ibn Al Waleed School 14:00 TZ-19 An Nour Alajoud Girls School 18:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
11	15	月	サナア(08:00)ドバイEK962ドバイ 香港 成田 JL732 (16日着)	08:00 翻訳資料回収 09:00 タイズへ移動 15:00 タイズにて資料収集 16:00 団内会議 (タイズ泊)		Bチームと 合同調査 08:00 ホテル発 09:00 TZ-05 Alnahada Badeyah Schoo調査 及び住民集会 13:00 TZ-13 Mauad Bin Jabal School 16:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
12	16	火	<Aチーム> 西村・白田・河野				<Bチーム> 守屋・鈴木・兵藤			
			08:00 ホテル発 09:00 TZ-01 Al Ihsan School女性集会) 13:00 TZ-17 Al Fath Al Uzlah School 18:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)			08:00 ホテル発 09:00 TZ-02 Ad-Demnah School (住民集会) 13:00 TZ-07 Al Ma'asarah Al Aghaber School 18:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
13	17	水	08:00 ホテル発 09:00 TZ-11 Khaled Ibn Al Walid School 12:00 TZ-14 Al Wahdah School 14:00 TZ-20 Ahmed Bin Alwan School 19:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)			08:00 ホテル発 09:00 TZ-18 Amma Bin Yaser School(住民集会) 12:00 TZ-10 Juba (Jeba) Girls School 19:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
14	18	木	08:00 ホテル発 09:00 TZ-04 Oquba Ben Nafa'a School(女性集会) 14:00 TZ-08 Al Wafa Maylat School 18:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)			08:00 ホテル発 09:00 TZ-12 Khaled Ibn Al Walid School(住民集会) 14:00 TZ-16 Al Fawz School 18:00 団内会議、データ入力 (タイズ泊)				
15	19	金	09:00 類似施設視察(タイズ結核センター)(西村、白田、鈴木、兵藤) 資料整理、データ入力(守屋、河野) 18:00 団内会議 (タイズ泊)							

続く

日 順	月 日	曜 日	作業内容(コンサル団員)		
			<Aチーム> 西村・白田・河野		<Bチーム> 守屋・鈴木・兵藤
16	20	土	07: 00 イップへ移動 09: 00 イップ州教育事務所にて日程検討、コスト調査 10: 00 KfW、GTZ 調査(兵藤、守屋、河野) 18: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)		
17	21	日	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-14 Iryan School for Girls 15: 00 IB-05 26 Sept. School(女性集会) 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-06 Al-Diya School (住民集会) 12: 00 IB-18 Al Aeman School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	
18	22	月	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-19 Al Ra'eeyah School 12: 00 IB-20 Sabaa Ad Dafdiq School 14: 00 IB-17 Mugam'ah Al Wahdah School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-10 Usama Bin Zaid School(住民集会) 12: 00 IB-13 Juba (Jeba) Girls School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	
19	23	火	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-07 Ad Daqiqah School 14: 00 IB-04 Al Badra Alnour School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-08 Al Ikhlass School(住民集会) 12: 00 IB-02 Al-Najd Al-Ahmar School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	
20	24	水	08: 00 ホテル発(西村、白田、鈴木) 09: 00 IB-15 Al Jeel Al Jadeed School 14: 00 IB-01 Hard Najd Al Sadm School 17: 00 IB-09 Al Qaryaat School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	08: 00 ホテル発(守屋、兵藤) 09: 30 SFD 調査 11: 00 タイズ州教育局 コスト調査表回収 追加資料収集 19: 00 団内会議(イップ泊)	08: 00 ホテル発(河野) 09: 00 Adult Education 10: 00 UNICEF事務所 11: 00 Teacher Training 15: 00 Queen Arwa 女学校 19: 00 団内会議(イップ泊)
21	25	木	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-16 Al Imam School(女性集会) 12: 00 IB-11 Salah Uddin School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	08: 00 ホテル発 09: 00 IB-.12 Al Fatesh School (住民集会) 12: 00 IB-.03 Omar Bin Al Khatab School 19: 00 団内会議、データ入力 (イップ泊)	
22	26	金	09: 00 ホテル発、サナアへ移動 13: 00 資料整理 17: 00 団内会議 (サナア泊)		
23	27	土	西村	守屋・河野	白田・鈴木・兵藤
			09: 00 教育省にて協議・日程調整 10: 00 世銀にて資料請求 11: 00 市内女子校視察 16: 00 代理店調査 20: 00 団内会議	09: 00 教育省にて協議・日程調整 10: 00 GTZ訪問 10: 30 教育省統計局にてデータ収集 11: 00 ERDC調査(河野) 13: 20 UNDPにて資料収集	09: 00 業務主任に同じ 14: 00 調査表の集計 16: 00 データ入力、資料整理 20: 00 団内会議
24	28	日	09: 00 教育省にて協議 10: 30 計画開発省 11: 00 SFD(社会開発計画)調査 13: 00 教育省スクールマップ部 16: 00 代理店調査 19: 00 団内会議	09: 00 教育省にて協議 10: 30 計画開発省(守屋) 11: 00 SFD調査(守屋) 11: 00 サナア大学教育学部長面談(河野) 19: 00 団内会議	09: 00 データ入力、資料整理 13: 00 建材市場調査 16: 00 コスト調査回収(兵藤) 19: 00 団内会議
25	29	月	09: 00 教育省にて協議 10: 00 教育省スクールマップ部 11: 00 計画開発省・中央統計局 16: 00 翻訳手配、提出資料作成 18: 00 団内会議	09: 00 教育省にて協議 09: 30 識字・成人教育局と協議 11: 00 Yemen Women's Union 協議(河野) 18: 00 団内会議	サナア(08: 00) ドゥバイ(12: 00)EK962 ドゥバイ(21: 15)
26	30	火	09: 00 教育省最終確認、テクノロジー署名 10: 00 計画開発省に報告 14: 00 調査資料整理 18: 30 団内会議	09: 00 教育省最終確認 10: 00 GTZ 訪問 14: 00 調査資料整理 18: 30 団内会議	香港(12: 05)CX730 香港(15: 05) 成田 (20: 20)CX500
27	5/1	水 祭日	10: 00 代理店調査 16: 00 日本大使館報告	08: 30 市内見学 16: 00 日本大使館報告	
28	2	木	資料整理、報告書作成		
29	3	金	サナア(08: 30) ドゥバイ(12: 30) IY821		
30	4	土	ドゥバイ(00: 10) 香港(12: 00) CX732 香港(15: 05) 成田(20: 20) CX500		

BEEP: Basic Education Expansion Project / WB

KfW: ドイツ政府援助局

SFD: Social Fund for Development /WB

ERDC : Education Research and Development Center / MOE

付属資料 2-2 調査行程：ドラフト説明

(2002年8月2日～8月13日、13日間)

日 順	月 日	曜 日	官団員		コンサル団員	
			団長	業務主任/ 建築計画	施工・調達 計画/積算	
			中村浩孝	西村哲郎	兵頭 要	
1	8/2	金	・成田(11:00) 香港 (14:45) by CX501 ・香港(16:30) ドバイ(23:30) by CX733 ・ドバイ(02:30) サナア(04:30) by EK961			
2	3	土	09:30 大使館表敬、計画内容の報告 11:00 計画開発省ヒシャム次官表敬 12:00 教育省ハブート副大臣表敬			
3	4	日	08:30 教育省ジェンダリ次官、ドラフト内容の説明 (イップ州、タイズ州代表含む) 16:00 代理店、建材調査		08:30 教育省協議 10:30 現地コントラクター面談 16:00 代理店、建材調査	
4	5	月	09:00 教育省にてドラフト説明および協議 12:00 世銀(BEEP)代表と協議 16:00 現地コンサル面談、家具調査		08:30 建材コスト調査 12:00 教育省設計部次長より価格調査 16:00 現地コンサル面談、家具調査	
5	6	火	08:30 教育省次官とミニッツ協議 14:00 報告書作成 19:00 大使館担当書記官に報告		08:30 建材・労賃調査 16:00 現地コンサル面談 19:00 大使館担当書記官に報告	
6	7	水	08:30 教育省にてミニッツ最終協議 12:00 計画開発省にてミニッツ署名 16:00 大使公邸にて大使館報告		08:30 現地コンサルにて価格調査  16:00 大使館報告	
			サナア発(19:00) ドバイ ハンコック		17:00 現地資材調査	
7	8	木	成田着 (07:00)		09:00 Site Inspection	
8	9	金			Report writing	
9	10	土			09:00 世銀(BEEP)建設サイト視察	
10	11	日			09:00 GTZ 10:00 KfW	
11	12	月			サナア発 (08:30) ドバイ (12:30) by IY821	
12	13	火			ドバイ (00:10) 香港 (12:00) by CX732 香港 (15:05) 成田 (20:20) by CX500	



### 附属資料-3 面談者リスト

## 付属資料 3 面談者リスト

### 1. 計画開発省 (Ministry of Planning & Development : MOPD)

Mr. Hisham Sharaf Abdallah	Deputy Minister, International Cooperation (国際協力担当次官)
Mr. Omar A. Abdulghani	Director General, Bilateral Cooperation with the States of Asia & Australia (アジア・豪州協力担当局長)
Mr. Fadhl Abbas M. Al-Wazir	Director, Bilateral Cooperation with the States of Asia & Australia & The National Coordinator for WFP Project (アジア・豪州兼国連食糧計画担当課長)
DR. Yahya Almutawakel	Advisor (計画開発アドバイザー)
Mr. Ahmed N. M. Al-Baarakani	Director, Vital Variables Research Dept. Population Research and Studies Center, CSO (人口動態部長、人口研究所、中央統計局)
Mr. Yahya Al-Marani	Engineer, Population Research and Studies Center, CSO (統計担当、人口研究所、中央統計局)

### 2. 教育省 (Ministry of Education : MOE)

Dr. Fadhl Abu-Ghanem	Minister for Education (教育大臣)
Dr. Abdul-Aziz S. Bin Habtoor	Vice-Minister for Education (教育副大臣)
Dr. Abdulkarierm Al-Jendari	Deputy Minister, Project and Equipment (計画・機材担当次官)
Dr. Mohamed Hussain Saad	Director General, Projects Planning (計画局長)
Mr. Mohammed Hassan Alsharafi	Director General, Design and Implementation (設計・監理局長)
Mr. Abdull M. Aateq	Deputy Director General, Design and Implementation (設計・監理次長)
Mr. Abdulrahman Algamewi	Director General, School Map (スクールマップ局長)
Mr. Abdullah Al-Arousi	Engineer, School Map (スクールマップ技師).
Mr. Amin Al-Ghedaifi	Director General, General Education (教育局長)
Mr. Najib ahmad El-Absi	Director General, Financial Affairs (財務局長)
Mr. Gamil Ali Al-Khalidi	Chairman, Technical Office (技術局長)
Mr. Hamound Nagi	Director General, Planning and Statistics (計画・統計局長)
Mr. Salah Suffan Al-Gobani	Director, Statistics (統計課長)
Mr. Saleh Mohamed Afif	General Director, Training and Qualification (訓練・資格局長)
Mr. Mohamed Abdo Shinah	Director, Qualification (資格部長)

### 3. タイズ州教育局 (Taiz Governorate Education Office)

Mr. Hussain Ali Hazib	Director General, Education Office of Taiz (タイズ州教育局長)
Mr. Abdu Al-quiSufean	Deputy Director/Engineer, Projects and Planning (計画部次長)
Mr. Sadiq Mohammed Ali	Director, School Mapping (スクールマッピング部長)

- |  |  |
|--|--|
| Mr. Sultan Abdu Al-Glel  | Director, Planning of Education (教育計画部長)                                       |
| Mr. Abdu Al Karim Mohamoud   | Deputy Director, Planning of Education<br>(教育計画課長)                             |
| Mr. Ali Kaid Al-Wafi   | Member of Parliament (国会議員-地方選出)   |
| 4. イップ州政府事務所 (Ibb Governorate Office)  |  |
| Mr. Ali Ali-Algasi   | Governor of Ibb (イップ州知事)   |
| 5. イップ州教育局 (Ibb Governorate Education Office)                                    |  |
| Mr. Mohammad Abdalla Alfadli   | Director General, Education Office of Ibb<br>(州教育局長)                           |
| Mr. Nagi Algithy   | Director, Education Office of Ibb (州教育局次長)                                     |
| Mr. Abdal Wahab Al-Ghashm  | Director General, Projects Planning (計画局長)                                     |
| Mr. Thabit Ala'mmari   | Director/Engineer, Projects Planning (計画部長)                                    |
| Mr. Abdullah Kawi Al Soufiani  | Deputy Director, Projects Planning (計画部課長)                                     |
| Mr. Ahmed Almofty  | Director/Engineer, School Map (スクールマップ 部長)                                     |
| Mr. Hamoad Al-Sofi   | Engineer, Quality Control (品質管理担当)   |
| Mr. Adel Abdul Slam  | Site Engineer (監理技師)   |
| Mr. Mohammad Al-Sharabi  | Legal Affairs (法務担当)   |
| Mr. Ibrahim Awar   | Accountant (経理担当)  |
| Ms. Hayat Al-Kainai  | English Inspector (英語教育インスペクター)  |
| Mr. Amin Albadani  | Coordinator, Information (報道担当)  |
| 6. 世界銀行 BEEP 事務所 (Basic Education Expansion Project, Credit Administration Unit) |  |
| Dr. Abdullatif Almaneeffi  | Director (所長)  |
| Dr. Ahmed A. Al-Arashi   | Monitoring & Evaluation (モニタリング・評価担当)  |
| Mr. Abubaker Saleh Juhaish   | Procurement Officer (調達担当)   |
| 7. ドイツ援助局 (KfW)  |  |
| Mr. Abubaker Bin Shuaib  | KfW Project Coordinator, Sana'a<br>(教育省 KfW 担当調整役)                             |
| Mr. Adrian Neven Du Mont   | Project Team Leader, KfW/Dorsh Consultant, Ibb<br>(KfW 小学校建設計画チーム・リーダー)        |
| 8. ドイツ技術協力会 (GTZ)  |  |
| (1) Project Office in Sana'a   |  |
| Mr. Ahmad Hamud Al-Haj   | Director General, Project of Activities (活動計画)                                 |
| Ms. Dagma Awad   | Health, Environment Education (保健・環境教育)  |
| (2) Ibb Project Office (Ibb Governorate Education Office)                        |  |
| Mr. Abdel Salam Humeid   | Project Coordinator (GTZ プロジェクト調整員)  |
| Mr. Abudul Moula Mohey Al-Deiu   | Project Assistant (補佐担当)   |
| Mr. Al-Ezy Al-Goyafi   | Social Worker / GEO Ibb (調査員・イップ教育局)   |
| Ms. Fatema Ghadish   | Temporary Worker (補助員)   |
| Ms. Neda Hussain   | Technical Advisor, DED, Ibb<br>(参加型協力アドバイザー、DED)                               |
| 9. サナア大学 (University of Sana'a)  |  |
| Dr. Amin Aklan   | Assistant Prof., Structure Engineering<br>Faculty of Engineering (工学部構造工学 助教授) |

10. 社会開発基金 (Social Fund for Development : SFD)

Mr. Abdullah A. Dailami	Head, Infrastructure Unit (インフラ担当局長)
Mr. Abdo M. N. Al-Qubati	Statistics Officer (統計担当)
Mr. Khaled S. Faraa	Taiz-Ibb Branch Manager, IBB(タイフ・イブ 支局長)

11. タイズ州各小中学校

TZ-01 Al Ihsan School - Damnah Khaeer	Demnah Khadeer	
Mr. Abdlelah Abdul Waly Mahuod		Headmaster (校長)
Mr. Ahamad Derhem Fave		Leader, Parent's Council (PTA 会長)
Mr. Abdurkip Mahoud Abdullah		Member of Parent's Council (PTA)
TZ-02 A School for Girls in Ad-Demnah Al Badw	Demnah Khadeer	
Mr. Mohammed Hezam		Teacher (教員)
TZ-03 Tareq Ibn Ziyad Al Buraihi School	At Taiziyah	
Mr. Abdu Al-Gari Abdu Al-Slam		Headmaster (校長)
Mr. Fuad Abdu Al-Wahab		Deputy Headmaster (副校長)
Mr. Gmal Abdu Allah		Arabic Teacher (アラビア語教師)
Mr. Mohammed Abdu Said		English Teacher (英語教師)
Mr. Adil Ali Ahmed Al Miklafi		Biology Teacher (生物教師)
Mr. Adnan Said Nuaman		Mathematics Teacher (数学教師)
TZ-04 Ouqba Ben Nafa'a school for girls	Saber	
Mr. Abdulla Mohamad Yahyah		Teacher (教員)
Mr. Abas Abdoulla Mohamad Sayag		Sheik (村長)
TZ-05 Alnahada Badeyah School	Maweyah	
Mr. Abdul Mohammad Abdu		Headmaster (校長)
Mr. Mohammad Saleh Nagi		Teacher (教員)
Mr. Mansour Mohammad Ibeid		Teacher (教員)
TZ-06 Khaled Ibn Al Waleed School Al Ag' ooAt Taiziyah		
Mr. Fasel saad		Headmaster (校長)
Mr. Abdlla Mohamad		Teacher (教員)
Mr. Sadek Ahmad Ali		Teacher (教員)
TZ-07 Al Ma'asarah Al Aghaber School	Haifan	
削除		
TZ-08 Al Wafa Maylat School	Jabal Habashi	
Mr. Ahmed Abdo Al-Warth		Headmaster (校長)
Mr. Abdo Al-Hakim Amin		Deputy Headmaster (副校長)
Mr. Samir Mohameed Ali		Secretary (事務担当)
Mr. Ali Kaid Al Wafi		Member of Parliament (地方選出、国会議員)
TZ-09 Othman Bin Afa'an School	Jabal Habashi	
Mr. Hayash Abdall Hizam		Headmaster (校長)
Mr. Foaz Abdu Abas		Deputy Headmaster (副校長)
Mr. Abdu Alhakeam		Teacher (教員)
TZ-10 Juba (Jeba) Girls School Al Misrakh		
Mr. Ahmed Abdulrahman		Headmaster (校長)
TZ-11 Khaled Ibn Al Walid-Al Afairah Hafan Al Maafer - Jabal Hebshi		
Mr. Mohamed Galeb Ahmed Saeed		Headmaster (校長)
Mr. Mahmoud Sife Moqbel Ahmed		Deputy headmaster (副校長)
Mr. Esam Abdo Al-Kalik		Teacher (教員)
Mr. Mohamed Nagi Ali		Teacher (教員)

Mr. Alwan Kassem Hassan	Leader, Parent's Council ( PTA 会長 )
TZ-12 Khaled Ibn Al Walid-Al Dabab Sabr Al-Mawadem	
Mr. Abdul Mageed	Headmaster ( 校長 )
TZ-13 Muad Bin Jabal- Al Gherrama Jabal Habishi	
Mr. Abdallah Ahmed Al-tammam	Headmaster ( 校長 )
Mr. Hamoud Mohammed Nagi	Secretary ( 事務担当 )
TZ-14 Al Wahdah - Nawayha Al Maafer - Jabal Hebshi	
Mr. Ahmad Mohamad Ahmad	Teacher ( 教員 )
Mr. Alaziy Mohamad Salam	Teacher ( 教員 )
Mr. Khaled Abdo Saeed	Teacher ( 教員 )
TZ-15 Al Kifah Girls School - Al Ramadah At Taiziyah	
Mr. Abdo Mhyob Hssray	Headmaster ( 校長 )
Mr. Mhamed Salh Mhyob	Deputy Headmaster ( 副校長 )
Mr. Amir Abdulmajeed	Secretary ( 事務担当 )
Mr. Abdul Hakim	English Teacher ( 英語教員 )
Mr. Mohamed Ahmad	Head, Parent's Society ( PTA 会長 )
Mr. Ali Kayed Ahmad	Member of Parliament ( 地方選出、国会議員 )
TZ-16 Al Fawz School Saalah	
TZ-17 Al Fath Al Uzlah School Saber	
Mr. Sadek Ahmed Abdalla	Headmaster ( 校長 )
Mr. Saeed Kaeed Mohameed	Leader, Parent's Council ( PTA 会長 )
Mr. Abdo Al-Gani Mohamed	Member, Parent's Council ( PTA 役員 )
Mr. Nabeel Abdo Esmad	Member, Parent's Council ( PTA 役員 )
TZ-18 Ammar Bin Yaser Sabr Al-Mawadem	
Mr. Abdullah Ali	Deputy Headmaster ( 副校長 )
TZ-19 An Nnour Alajoud girls school At Taiziyah	
Mr. Mohammad Al-Ezimoh'md	Headmaster ( 校長 )
Mr. Abdul Qawz Hamoud	Teacher ( 教員 )
Mr. Najeeb Abdul Hameed	Teacher ( 教員 )
Mr. Abdul-qareem Mahyoub	Teacher ( 教員 )
TZ-20 Ahmed Bin Alwan Jabal Habishi	
Mr. Nagib Mahyob said Nagi	Headmaster ( 校長 )
Mr. Mohammad Abdulla Alwaheish	Teacher ( 教員 )
Mr. Abdullah Abdulkwee	Teacher ( 教員 )
Mr. Sabah Abdullah Alwaheish	Teacher ( 教員 )

## 12. イップ州各小中学校

IB-01 Hard Najd Al Sadm School - Al Sadm Ibb	
Mr. Amain Mansuar	Headmaster ( 校長 )
Mr. Abdo Algabar Qusam	Teacher ( 教師 )
Mr. Adel Ahmad Ali	Teacher ( 教師 )
IB-02 Al-Najd Al-Ahmar Al Radhama	
Mr. Tahir Sa'ad Mohammed Ali	Headmaster ( 校長 )
Mr. Ahmed Nasir Abdu Talib	Division Headmaster ( 分校校長 )
Mr. Hefthallah Thabit Al-Qohfa	Local Council ( 地方役員 )
IB-03 Al Fatesh School - Souk Al Khamis	Ba' adan

...

IB-04 Al Badra Fara Al Oudain Al-Kiedat	
Mr. Abdu Numan Asad	Headmaster (校長)
Mr. Adil Mohammed Abdu	Member, Parent's Council (PTA 役員)
IB-05 26 September School Yarim	
Mr. Said Ali Mohammed Al Bihasi	Headmaster (校長)
Mr. Fath Abdu Mohammed Wasil	Deputy Headmaster (副校長)
Mr. Fatah Abdo Mohamad Wasal	Teacher (教師)
IB-06 Al-Diya School - Bait Yahya Aubadi As Sud'ah	
Mr. Mahdi Amin Mohammad Ohadi	Headmaster (校長)
Mr. Noman Hamoud Aubad	Sheikh (村長)
IB-07 Ad DaqiqahSchool Bilad Shar Ibb	
Mr. Abdu Ahmed Authman Alsban	Headmaster (校長)
Mr. Nagi Saleh Ahmed Ali	Deputy Headmaster (副校長)
IB-08 Al Ikhlass School - Sahaban Al Mukhadir	
Mr. Rehab Madinat Al-Sharq	Headmaster (校長)
Mr. Ahmad Mansour Abdulwahab	Inspector (教育指導員)
IB-09 Al Qaryaat School - City of Ibb Ibb	
Mr. Kaled Ali Asaker	Headmaster (校長)
Mr. Esmail Saleh	Secretary (庶務)
Mr. SadaqAli Asaker	Teacher (教師)
Mr. Ismael saleh Ali	Teacher (教師)
IB-10 Al Usama Bin Zaid School Al Mukhadir	
Mr . Yahya Mohammad Ghalib	Headmaster (校長)
Mr . Amin Ahmed Al-Sharaby	Headmaster (校長・隣接校)
IB-11 Salah-Uddin School - Ath Thawabi Jiblah	
...	
IB-12 Omar Bin Al Khatab Ad Douhaifi Ashear	
Mr. Fadl Ahmed Al-Zandani	Headmaster (校長)
IB-13 Wadi Bana School Al Nadirah	
-----	
IB-14 Iryan School for Girls Al Qafr	
Mr.Ahmed Ali Esmail Al-Irani	Headmaster (校長)
Mr. Sultan Abdullh Ahmad	Teacher (教師)
Mr. Jamal Al Zumani	Teacher (教師)
Mr. Hamud Mohammed Al-Irani	Manager of Education Center (教育センター長)
Mr. Mutahr Abdu Al Rahman al-Irani	Member of Parliament (地方選出、国会議員)
IB-15 Al Jeel Al Jadeed School Fadhani Hubaish	
Mr. Ahmad Hasan Ishaq	Headmaster (校長)
Mr.Hamoad Ahmad Abdulla	Member, Parent's Council (PTA 役員)
Mr. Hamuad Abdo Alwahead	Sheik (村長)
IB-16 Al Imam Al Shokhany School As Saiyani	
Mr. Adel Ahmed Abdu Allah Shamlan	Headmaster (校長・男子部)
Mr. Anesa Mahamed Ali Shamlan	Headmistress (校長・女子部)
Mr.Hadea Abdullah Hassan	Member, Parent's Council (PTA 役員)
IB-17 Mugam'ah Al Wehdah School - As Subrah	As Subrah
Mr. Abdu Allah Mansoor Muhsen Al Shuaibi	Headmaster (校長)
Mr. Mohammed Kaid Ahmed Al Audi	Deputy Headmaster (副校長)
Mr. Anes Abdu Al Rahaman Yahya Al Mslmani	English Teacher (英語教師)

Mr. Ahmad Najea Salah Alshwabai	Teacher (教師)
Mr. Gmal Mohammed Yahya Mohsen Al Shuaibi	Parent's Council (PTA 役員)
IB-18 Al Aeman School - Thafar Ash Sud' ah	
Mr. Nagysalah Saad Alrady	Headmaster (校長)
IB-19 Al Ra' eeyah School - City of Ibb Ibb	
Mr. Abdu Al Rahman Derhm Al Shuga	Headmaster (校長)
Mr. Radwan Ahmed Ali Al Aydros	Teacher (教員)
Mr. Shauki Hassan Ahmed Al Nagar	Teacher (教員)
Mr. Abdulla Mohamad	Gate-man (守衛)
IB-20 Sabaa School - Ad Dafdiq - Ibb Ibb	
Mr. Abdu Ali Mohammed Slam	Headmaster (校長)
Mr. Ahmed Khalid Ali	Leader, Parent's Council (PTA 会長)
Mr. Mohammed Khalid Ali	Parent's Council (PTA 役員)

#### < 日本側関連機関 >

##### 1. 在イエメン日本国大使館

大木 正充	特命全権大使
秦 義昭	参事官
山岳 誠	一等書記官
松田 恒規	一等書記官
木原 康祐	医務官

##### 2. JICA 結核対策プロジェクト協

増井 恒夫	チーフ・アドバイザー
江上 百合子	前チーフ・アドバイザー
伊達 卓二	調整員

#### 附属資料-4-1 ミニッツ(基本設計調査時)



Minutes of Discussions  
on  
the Basic Design Study on the Project for Construction of Basic Schools  
in  
the Republic of Yemen

In response to a request from the Government of the Republic of Yemen (hereinafter referred to as "the GOY"), the Government of Japan has decided to conduct a Basic Design Study on the Project for Construction of Basic Schools (hereinafter referred to as "the Project"), and entrusted the study to Japan International Cooperation Agency (JICA).

JICA sent to Yemen the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Hirotaka Nakamura, First Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, with a field survey period between 6th April and 15th April, 2002.

The Team held a series of discussions on the Project with the officials concerned with the Ministry of Education in the Republic of Yemen.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

SANA'A, 13th April, 2002

中村浩孝

---

Hirotaka Nakamura  
Leader  
Basic Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency

عبد الكريم  
13/4/2002

---

Abdulkarim M. AL-Jendari  
Deputy Minister  
Ministry of Education  
The Republic of Yemen

AS 13/4/2002

---

Hisham Sharaf Abdalla  
Deputy Minister  
Ministry of Planning and Development  
The Republic of Yemen

# ATTACHMENT

## 1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the physical educational environment through construction of school buildings and providing necessary equipment in Ibb and Taiz Governorates.

## 2. Project Sites

The Project sites are located in Ibb and Taiz Governorates.

## 3. Responsible and Implementing Agencies

The responsible agency is the Project and Equipment Sector, Ministry of Education(MOE).

The implementing agencies are Governorate Education Offices in Ibb and Taiz, respectively.

The organization chart is shown in Annex-1.

## 4. Items requested by the GOY

After a series of discussions, the Yemeni side requested the items attached as Annex-2 & 3.

The final components of the Project will be decided by the Japanese side after further studies and analysis, and JICA will recommend to the Government of Japan for approval.

## 5. Japan's Grant Aid Program

5-1. The Yemeni side understood the Japan's Grant Aid Program explained by the Team, as described in Annex-4 & 5.

5-2. The Yemeni side shall take the necessary measures, described in Annex-6, for the smooth implementation of the Project, on condition that the Japan's grant aid is extended to the Project.

## 6. Schedule of the Study

6-1. A consultant team will proceed to do further studies in the republic of Yemen until 3rd May, 2002.

6-2. JICA will prepare a draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around July, 2002.

6-3. In the event of the draft report being acceptable in principle by the GOY, JICA will complete the final report and forward it to the GOY by the end of August, 2002.

## 7. Other Relevant Issues

### 7-1. Security measures

The Japanese side requested the Yemeni side to assign the officials concerned in the Project during field survey for security reason. The Yemeni side decided to take action in.



## **7-2. Criteria for schools to be finally selected**

The Japanese side explained that schools surveyed by the Japanese side should be examined in accordance with the criteria attached as Annex-7 in order to assess the appropriateness of schools to be finally selected for the Project.

As the majority of schools are scattered in mountainous area, the Japanese side, therefore, explained that the following criteria were essential for the smooth implementation of the Project. Now, the Yemeni side agreed on it.

- (1) Accessibility to the school site
- (2) Topography of the school site including its space

## **7-3. Number of schools, school facilities and equipment**

The Japanese side explained that the total number of requested items such as schools, school facilities and equipment for the implementation of the Project might not be fully covered by the Project.

The Yemeni side agreed on it.

## **7-4. Design criteria for school facilities**

Both parties confirmed that school facilities should satisfy functions according to the present education environment.

However, the Yemeni side strongly requested the Japanese side to consider basic laboratory with equipment.

Therefore, the Japanese side explained again that the appropriateness of it should be examined by the Japanese side according to the present situation of each school.

## **7-5. Equipment**

Both parties confirmed that all equipment should satisfy minimal requirements based on the curriculum and standard for basic education in the Republic of Yemen.

## **7-6. Proper operation and maintenance**

The regional (Ibb and Taiz) governorates and communities shall be responsible for proper operation and maintenance of school facilities.

## **7-7. Allocation of teaching and administration staff**

The regional (Ibb and Taiz) governorates shall allocate enough teaching and administration staff to functionally operate schools under the supervision of MOE.

In addition to the mentioned above, both parties confirmed that the Yemeni side should allocate enough female teachers for girls' schools/classes.

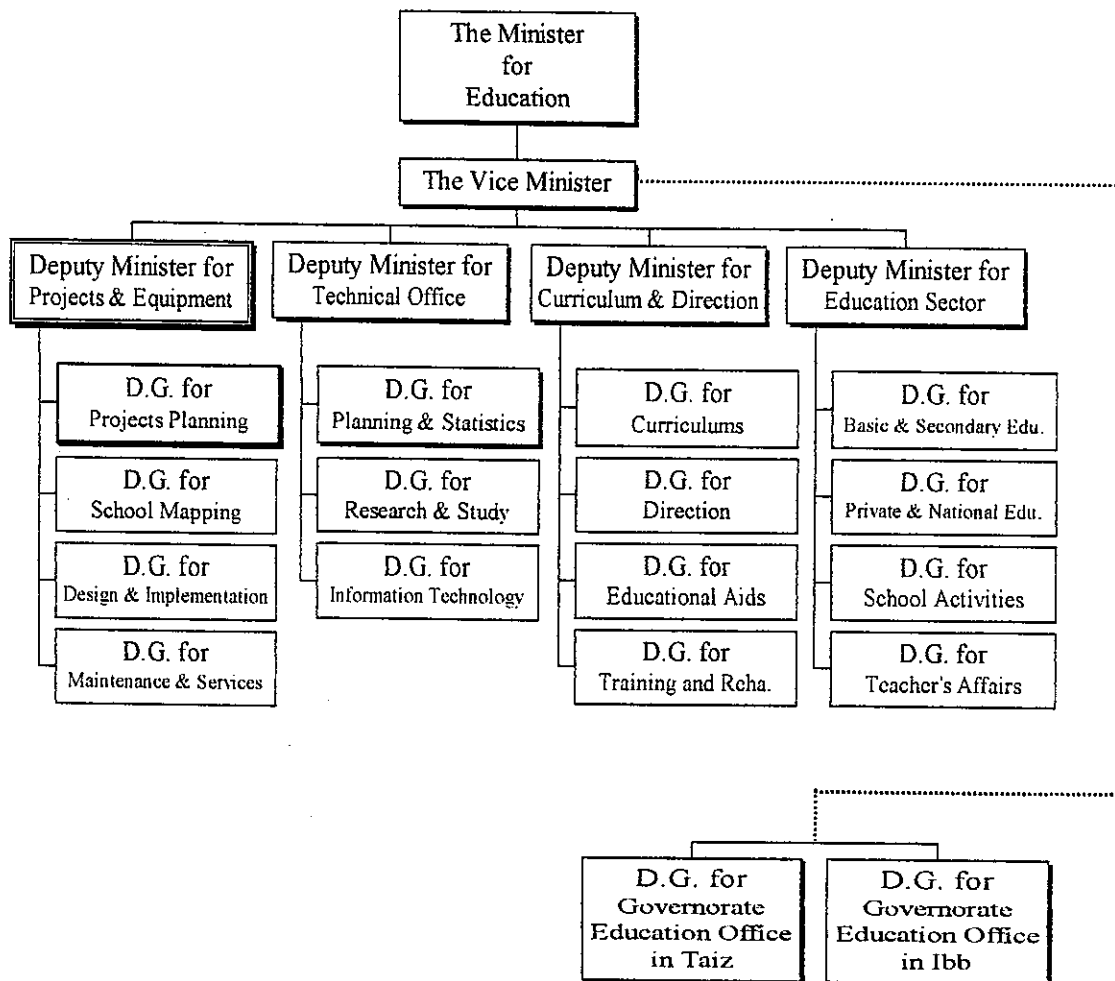
## **7-8. Land acquisition**

The Yemeni side shall prepare a legal security document on each site in order to use its land for construction.

All documents shall be submitted to the Team by 3rd May, 2002.

End

# Annex-1 Organization Chart



\* D.G. : Director General

## Annex-2 Schools to be Surveyed for the Project

### Ibb Governorate

No.	Name of School	Directorate
1	Hard Najd Al Sadm School - Al Sadm	Ibb
2	Al-Najd Al-Ahmar	Al Radhama
3	Al Fatesh School - Souk Al Khamis	Ba'adan
4	Al Badra School	Fara Al Oudain
5	26th September School	Yarim
6	Al-Diya School - Bait Yahya Aubadi	As Sud'ah
7	Ad Daqiqah School Bilad Shar	Ibb
8	Al Ikhlass School - Sahaban	Al Mukhadir
9	Al Qaryaat School - City of Ibb	Ibb
10	Al Usama Bin Zaid School	Al Mukhadir
11	Salah-Uddin School - Ath Thawabi	Jiblah
12	Omar Bin Al Khatab Ad Douhaifi	Ashear
13	Wadi Bana School	Al Nadirah
14	Iryan School for Girls	Al Qafir
15	Al Jeel Al Jadeed School - Fadhai	Hubaish
16	Al Imam Al Shokhany School	As Saiyani
17	Mugam'ah Al Wehdah School - As Subrah	As Subrah
18	Al Aeman School - Thafar	Ash Sud'ah
19	Al Ra'eeyah School - City of Ibb	Ibb
20	Sabaa School - Ad Dafdiq - Ibb	Ibb

### Taiz Governorate

No.	Name of School	Directorate
1	Al Ihsan School - Damnah Khaeer	Demnah Khadeer
2	A School for Girls in Ad-Demnah Al Badw	Demnah Khadeer
3	Tareq Ibn Ziyad Al Buraihi School	At Taiziyah
4	Ouqba Ben Nafa'a Girls School	Sabr
5	Alnahada Babeyah School	Maweyah
6	Khaled Ibn Al Waleed School Al Ag'ood	At Taiziyah
7	Al Ma'asarah Al Aghaber School	Haifan
8	Al Wafa Maylat School	Jabal Habashi
9	Othman Bin Afa'an School	Jabal Habashi
10	Juba (Jeba) Girls School	Al Misrakh
11	Khaled Ibn Al Walid - Al Afairah Hafan	Al Maafer - Jabal Habashi
12	Khaled Ibn Al Walid - Al Dabab	Sabr Al-Mawadem
13	Muad Bin Jabal - Al Gherrama	Jabal Habashi
14	Al Wahdah - Nawayha	Al Maafer - Jabal Habashi
15	Al Kifah Girls School - Al Ramadah	At Taiziyah
16	Al Fawz School	Saalah
17	Al Fath Al Uziyah School	Sabr
18	Ammar Bin Yaser	Sabr Al-Mawadem
19	An Nour Alajoud Girl's School	At Taiziyah
20	Ahmed Bin Alwan	Jabal Habashi

\* The Numbers indicate priority to be implemented by the Project

## Annex-3 Facilities and Equipment Requested by the Yemeni side

### 1. Facilities

Classrooms  
Headmaster room  
Administration room  
Store room  
Toilets  
Basic laboratory

### 2. Equipment

Furniture:

Desks (for students and teachers)  
Chairs (for students and teachers)  
Cabinets  
Blackboard

Teaching Materials:

Geographical map of Yemen  
Political map of Yemen  
Chart of arabic numbers  
Chart of arabic letters  
Charts showing basic words  
Balance scales & set of weights  
Plastic measures to teach volume, etc.  
Set squares, wooden, 45 & 60 degree.  
Protractors for chalk  
Globe of world - Political  
Globe of world - Geographical  
Yemeni musical instruments  
Magnetic wallboard  
Magnetic shapes  
Basic wind-speed kit  
Magnifying glass  
Sets of arabic letters on plastic  
Sets of arabic numbers on plastic  
Basic laboratory equipment

Handwritten signature and scribble.

## Annex-4 Japan's Grant Aid Program

The Grant Aid Scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

### 1. Grant Aid Procedures

- (1) Japan's Grant Aid Scheme is executed through the following procedures.
- Application (Request made by a recipient country)
  - Study (Basic Design Study conducted by JICA)
  - Appraisal & Approval (Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)
  - Determination of Implementation (The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)
- (2) Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request. If necessary, JICA send a Preliminary Study Team to the recipient country to confirm the contents of the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using Japanese consulting firms.

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Programme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

### 2. Basic Design Study

#### (1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as "the Project"), is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- a) confirmation of the background, objectives and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation;
- b) evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from the technical, social and economic points of view;
- c) confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project;
- d) preparation of a basic design of the Project; and
- e) estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, JICA uses a consulting firm selected through its own procedure (competitive proposal). The selected firm participates the Study and prepares a report based upon the terms of reference set by JICA.

At the beginning of implementation after the Exchange of Notes, for the services of the Detailed Design and Construction Supervision of the Project, JICA recommends the same consulting firm which participated in the Study to the recipient country, in order to maintain the technical consistency between the Basic Design and Detailed Design.

**3. Japan's Grant Aid Scheme**

(1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

(2) "The period of the Grant" means the one fiscal year which the Cabinet approves the project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with consulting firms and contractors and final payment to them must be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

(3) Under the Grant, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely consulting, constructing and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

(4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

(5) Undertakings required to the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:





- a) to secure a lot of land necessary for the construction of the Project and to clear the site;
- b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities outside the site;
- c) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the recipient country and internal transportation therein of the products purchased under the Grant Aid;
- d) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts;
- e) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contracts such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work;
- f) to ensure that the facilities constructed and products purchased under the Grant Aid be maintained and used properly and effectively for the Project; and
- g) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant Aid, necessary for the Project.

(6) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance of them as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(7) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangement (B/A)

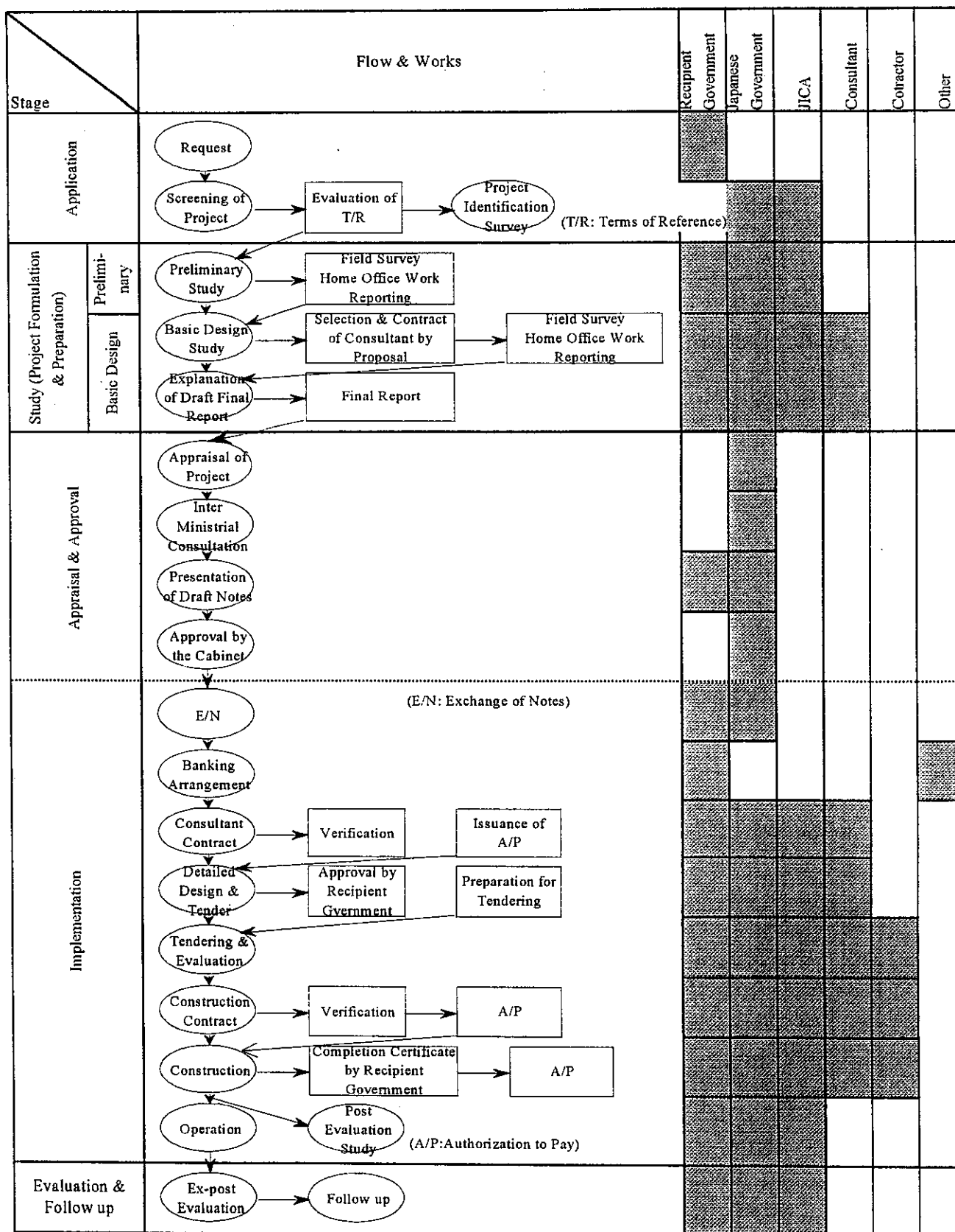
- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the verified contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of recipient country or its designated authority.

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.



# Annex-5 Flow Chart of Japan's Grant Aid Scheme



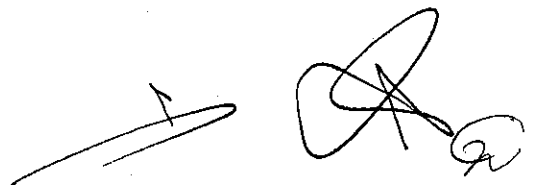
### Annex-6 Necessary Measures to be taken by each government

No	Items	To be covered by the Japanese side	To be covered by the Yemenite
1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed		●
3	To construct gates and fences in and around the site		●
4	To construct the parking lot	●	
5	To construct roads		
	1) Within the site	●	
	2) Outside the site		●
6	To construct the building	●	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		●
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	●	
	c. The main circuit breaker and transformer	●	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		●
	b. The supply system within the site ( receiving and/or elevated tanks )	●	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main ( for storm, sewer and others ) to the site		●
	b. The drainage system ( for toilet sewer, ordinary waste, storm drainage and others ) within the site	●	
	4) Gas Supply		
	a. The city gas main to the site		●
	b. The gas supply system within the site	●	
	5) Telephone System		
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame / panel (MDF) of the building		●
b. The MDF and the extension after the frame / panel	●		
6) Furniture and Equipment			
a. General furniture		●	
b. Project equipment	●		
8	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
9	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	(●)	(●)
10	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contact such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		●
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant		●
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for transportation and installation of the equipment		●

## **Annex-7 Criteria for schools to be implemented by the Project**

Schools which meet the following criteria will be given priority.

1. Schools which urgently needs additional classrooms due to serious shortage of classrooms
2. Schools where present future needs for classrooms are quantitatively estimated through the data of population growth rate, enrollment ratio and do forth
3. Schools where sufficient teaching staff and budget can be allocated in order to operate and maintain facilities and equipment properly
4. Schools which have topographically appropriate and sufficient space of land for construction
5. Schools which have legal rights to use the land for construction
6. Schools which have proper access roads in order to carry construction materials and equipment
7. Schools where necessary demolition and removal of existing facilities can be completed by the Yemeni side within specified timeframe
8. Schools which can secure necessary alternative classrooms during the construction period
9. Schools where no other programs of new school/classroom construction are on-going or scheduled by other donors, NGOs and do forth
10. Schools without security problems and threat of natural calamity

Handwritten signature and initials in black ink, located at the bottom right of the page. The signature is a stylized, cursive name, and the initials are 'A' and 'R'.

附属資料-4-2 ミニッツ(ドラフト説明時)

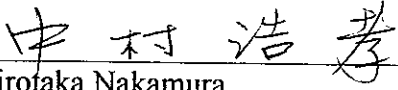
Minutes of Discussions  
on  
the Basic Design Study on the Project for Construction of Basic Schools  
in  
the Republic of Yemen  
(EXPLANATION ON DRAFT REPORT)

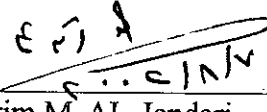
In April 2002, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Basic Design Study Team on the Project for Construction of Basic Schools, (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of Yemen (hereinafter referred to as "the Yemen"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft final report of the study.

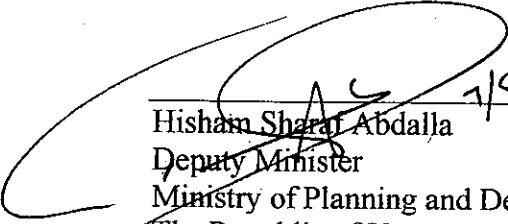

In order to explain and to consult the Yemen on the components of the draft final report, JICA sent to the Yemen the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which was headed by Mr. Hirotaka NAKAMURA, First Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, from August 3 to August 7, 2002.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Sana'a, August 7, 2002

  
Hirotaka Nakamura  
Leader  
Basic Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency

  
Abdulkarim M. AL-Jendari  
Deputy Minister  
Ministry of Education  
The Republic of Yemen

  
Hisham Sharaf Abdalla  
Deputy Minister  
Ministry of Planning and Development  
The Republic of Yemen  
7/8/2002  


## ATTACHMENT

### 1. Components of the Draft Final Report

The Government of Yemen agreed and accepted in principle the components of the draft final report explained by the Team. Moreover, the Yemeni side understood that the final decision in this matter would be made by the Japanese side.

### 2. Japan's Grant Aid Scheme

The Yemeni side understood the Japan's Grant Aid Scheme as explained by the Team and described in Annex-4 of the Minutes of Discussions signed by both parties on April 13, 2002.

### 3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Yemeni side by October, 2002.

### 4. Other relevant issues

#### 4-1. Schools, Facilities and Equipment covered by the Project

Both sides agreed on schools, facilities and equipment covered by the Project as shown in Annex-1 and Annex-2.

#### 4-2. Phasing of school construction schedule

The Japanese side explained that this Project consisted of two(2) phases, considering construction efficiency. Now, both sides confirmed the phasing of school construction schedule as shown in Annex-1.

#### 4-3. Building Design

Both sides confirmed that all school buildings covered by the Project were designed for two-story without any staircase to the roof and lighting facilities.

#### 4-4. Necessary measures to be taken by the Yemeni side

The Yemeni side understood to take necessary measures as shown in Annex-3 for the smooth implementation of the Project. Besides, the Yemeni side assured to execute necessary works as shown in Annex-4 and to open the budget for the next fiscal year(2003/2004).

#### 4-5. Allocation of Personnel and Budget

The Yemeni side, especially Ibb and Taiz Governorates, assured to allocate necessary budget and personnel (teaching & administrative staff) for operating school facilities and equipment under the supervision of Ministry of Education.

#### 4-6. Proper Use and Maintenance

Both sides understood that proper use and maintenance of the facilities and equipment would be indispensable for their lifelong use. Now, the Yemeni side assured to facilitate proper use and maintenance of the school facilities and equipment covered by the Project with the active involvement of concerned parties such as Governorate Education Offices in Ibb and Taiz, schools, and Communities and so on.

#### 4-7. Soft Component Service

In order to facilitate proper use and maintenance of the school facilities covered by the Project, the Yemeni side requested the implementation of the soft component service which was explained and proposed by the Japanese side.

#### 4-8. Security Situation

The Yemeni side fully understands the importance of assurance of safety for personnel concerning the Project, and that the Yemeni side must continually contact the concerned government agencies to ensure their safety during project implementation.

#### 4-9. Contents of the Draft Final Report

Both sides confirmed that the contents of the draft final report should be confidential. In order to keep the confidentiality, both sides should not disclose the contents to the third parties and not duplicate the draft final report itself.

End



## Annex-1 List of Selected Schools

### TAIZ GOVERNORATE

No.	Code No.	Directorate	School Name	Phase for construction
1	TZ-01	Demnah Khadeer	Al Ihsan School	Phase-1
2	TZ-02	Demnah Khaeer	A School for Girls in Ad -Demnah Al Badw	Phase-1
3	TZ-03	At Taiziyah	Tareq Ibn Ziyad Al Buraihi School	Phase-2
4	TZ-04	Saber	Ouqba Ben Nafa'a School for Girls	Phase-1
5	TZ-05	Maweyah	Alnahada Badeyah School	Phase-2
6	TZ-06	At Taiziyah	Khaled Ibn Al Waleed School Al Ag'ood	Phase-2
7	TZ-08	Jabel Habashi	Al Wafa Maylat School for Girls	Phase-1
8	TZ-09	Jabel Habashi	Othman Bin Afa'an School	Phase-1
9	TZ-10	Al Misrakh	Juba Girls School	Phase-1
10	TZ-12	Saber Al-Mawadem	Khaled Ibn Al Walid-Al Dabab	Phase-1
11	TZ-13	Jabel Habashi	Muad Bin Jabal- Al Gherrama	Phase-2
12	TZ-14	Al Maafer - Jabel Hebshi	Al Wahdah - Nawayha	Phase-1
13	TZ-15	At Taiziyah	Al Kifah Girls School - Al Ramadah	Phase-1
14	TZ-16	Saalah	Al Fawz School	Phase-1
15	TZ-17	Saber	Al Fath Al Uzlak School	Phase-1
16	TZ-18	Al Maafer	Ammar Bin Yaser	Phase-1
17	TZ-19	At Taiziyah	An Nnour Alajoud Girls School	Phase-2
18	TZ-20	Jabel Habashi	Ahmed Bin Alwan	Phase-1

### IBB GOVERNORATE

No.	Code No.	Directorate	School Name	Phase for construction
1	IB-01	Ibb	Hard Najd Al Sadm School - Al Sadm	Phase-2
2	IB-02	Al Radhama	Al-Najd Al-Ahmar	Phase-2
3	IB-03	Ba'adan	Al Fatesh School - Souk Al Khamis	Phase-2
4	IB-05	Yarim	26 September School	Phase-2
5	IB-06	AR Alamas	Al-Diya School - Bait Yahya Aubadi	Phase-2
6	IB-08	Al Mukhadir	Al Ikhlass School - Sahaban	Phase-2
7	IB-09	Ibb	Al Qaryaat School	Phase-2
8	IB-10	Al Mukhadir	Al Usama Bin Zaid School	Phase-2
9	IB-13	Al Nadirah	Wadi Bana School	Phase-2
10	IB-16	As Saiyani	Al Imam Al Shokhany School	Phase-2
11	IB-17	As Saprah	Mugam'ah Al Wehdah School	Phase-2
12	IB-19	Ibb	Al Ra'eeyah School	Phase-2

## Annex-2 List of Facilities including furniture and Teaching Materials

### (1) Facilities

#### 1) Classrooms

Each classroom is equipped with

- Desks and chairs for students,
- A desk and a chair for a homeroom teacher and
- A blackboard.

#### 2) Administration room

Each administration room is equipped with

- A desk and a chair for a headmaster,
- Desks and chairs for teaching and administration staff,
- Cabinets and
- Notice boards.

#### 3) Toilet with water tanks

Each toilet is separated for boys and girls.

### (2) Teaching Materials

	Name of Equipment	Objective	Qty
1	Map of The World	Study of geographical world	1
2	Globe	Study of geographical world	1
3	Blackboard Drawing Set	Study of angle, figure and shape	1
4	Balance – Double Pan	Study of weight (solid)	1
5	Set of Beaker (Plastic)	Study of volume (fluid)	1
6	Thermometer – Wall type	Study of air temperature	1
7	Magnetic Compass	Study of geographical direction	1
8	Magnet Set	Study of magnetic field and force	1
9	Wall Clock Model	Study of time and timing device	1
1 0	Set of Mirror	Study of light and reflection	1
1 1	Magnifier	Study of micro objects	1
1 2	Set of Science Charts	Study of human body	1

※ One lot(12 Materials) for each school

### Annex-3 Necessary Measures to be taken by the Yemeni Side

- (1) Prepare sites before the commencement of construction by removing existing structures and leveling sites where necessary.
- (2) Prepare access roads before the commencement of construction where necessary.
- (3) Construct perimeter fences and gates
- (4) Where it is possible to supply water, carry out extension and connection works.
- (5) Secure the budget and teaching staff in order to functionally operate and maintain the school facilities and equipment covered by the Project.
- (6) Concerning the provision of equipment, materials and services based on the certified contracts, provide conveniences as required by Japanese nationals engaged in the Project for their entry to Yemen and stay therein.
- (7) Concerning the provision of equipment, materials and services based on the certified contracts, exempt Japanese nationals engaged in the Project from tariffs and domestic taxes including value-added tax that may otherwise be levied in Yemen.
- (8) Bear commission of authorization to pay (A/P) and payment commission to a bank of Japan for the banking services based on the banking arrangement (B/A).
- (9) Bear all the expenses that are required for the implementation of the Project but are not covered by the Japan's Grant Aid.
- (10) Taxes should be in principle exempted from equipment, materials and services provided in the Project. When this principle cannot be applied, refunding to Japanese nationals should be sought without any delay.

## 附属資料-5 生徒数の現状と必要教室数の算定

Table 3: 生徒数の現状と必要教室数の算定(CRs 69)

		学年別生徒数と必要教室数										教室数					教員数										
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	小計	必要数	現状数	利用数	高校用	計画数	結果	必要数	現状数	計画数	結果						
TZ-1	男子生徒数	85	66	50	65	63	51	43	43	50	516																
	女子生徒数	74	58	46	54	42	46	13	16	10	359	別敷地に女子学校を建設															
	合計生徒数	159	124	96	119	105	97	56	59	60	875	既存の一部は高校が利用															
	男子 教室数	2.1	1.7	1.3	1.6	1.6	1.3	1.1	1.1	1.3	12.9																
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	25	18	5	-3		18	32	14							
	女子 教室数	1.9	1.5	1.2	1.4	1.1	1.2	0.3	0.4	0.3	9.0																
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10	9	18	14	-4	-4						
共学 教室数	4.0	3.1	2.4	3.0	2.6	2.4	1.4	1.5	1.5	21.9																	
1 69<2	4.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	19.0	19	25	18	5	6		32	32	0								
TZ-2	男子生徒数	44	22	42	19	30	34	32	19	18	260																
	女子生徒数	39	18	27	16	27	27	10	8	8	180	同一敷地に新校舎を増築															
	合計生徒数	83	40	69	35	57	61	42	27	26	440																
	男子 教室数	1.1	0.6	1.1	0.5	0.8	0.9	0.8	0.5	0.5	6.5																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	7	5	0	4		17	22	5							
	女子 教室数	1.0	0.5	0.7	0.4	0.7	0.7	0.3	0.2	0.2	4.5																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	5	-12							
共学 教室数	2.1	1.0	1.7	0.9	1.4	1.5	1.1	0.7	0.7	11.0																	
1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	7	5	0	5	5	18	22	4	4							
TZ-3	男子生徒数	58	60	46	41	40	30	28	35	49	387																
	女子生徒数	15	17	4	4	4	4	6	3	8	65	同一敷地に新校舎を増築															
	合計生徒数	73	77	50	45	44	34	34	38	57	452																
	男子 教室数	1.5	1.5	1.2	1.0	1.0	0.8	0.7	0.9	1.2	9.7																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	11	2	0	7		17	29	12							
	女子 教室数	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	1.6																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	12	-5							
共学 教室数	1.8	1.9	1.3	1.1	1.1	0.9	0.9	1.0	1.4	11.3																	
1 69<2	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	11.0	11	11	2	0	9	9	19	29	10	10							
TZ-4	男子生徒数	50	45	45	46	37	44	38	34	35	374																
	女子生徒数	135	75	35	32	25	15	14	13	15	359	別敷地に女子学校を建設															
	合計生徒数	185	120	80	78	62	59	52	47	50	733																
	男子 教室数	1.3	1.1	1.1	1.2	0.9	1.1	1.0	0.9	0.9	9.4																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	14	6	5	8		17	32	15							
	女子 教室数	3.4	1.9	0.9	0.8	0.6	0.4	0.4	0.3	0.4	9.0																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9	9	17	15	-2	-2						
共学 教室数	4.6	3.0	2.0	2.0	1.6	1.5	1.3	1.2	1.3	18.3																	
1 69<2	4.0	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	16.0	16	14	6	5	15		25	32	7								
TZ-5	男子生徒数	66	58	49	43	32	15	21	13	12	309																
	女子生徒数	58	45	35	26	16	7	0	1	1	189	別敷地に新校舎を建設															
	合計生徒数	124	103	84	69	48	22	21	14	13	498																
	男子 教室数	1.7	1.5	1.2	1.1	0.8	0.4	0.5	0.3	0.3	7.7																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	9	6	0	3		17	14	-3							
	女子 教室数	1.5	1.1	0.9	0.7	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	4.7																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	0	-17							
共学 教室数	3.1	2.6	2.1	1.7	1.2	0.6	0.5	0.4	0.3	12.5																	
1 69<2	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	13.0	13	9	6	0	7	7	21	14	-7	-7							
TZ-6	男子生徒数	52	42	33	29	38	32	31	32	49	338																
	女子生徒数	46	41	44	17	0	12	16	14	16	206	同一敷地に校舎を増築															
	合計生徒数	98	83	77	46	38	44	47	46	65	544																
	男子 教室数	1.3	1.1	0.8	0.7	1.0	0.8	0.8	0.8	1.2	8.5																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	7	0	0	9		17	22	5							
	女子 教室数	1.2	1.0	1.1	0.4	0.0	0.3	0.4	0.4	0.4	5.2																
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	5	-12							
共学 教室数	2.5	2.1	1.9	1.2	1.0	1.1	1.2	1.2	1.6	13.6																	
1 69<2	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	12.0	12	7	0	0	12	11	20	22	2	2							

		学年別生徒数と必要教室数									教室数					教員数													
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	小計	必要数	現状数	利用数	高 校 用	計 画 数	結果	必要数	現状数	計 画 数	結果								
TZ-8	男子生徒数	110	110	60	120	110	137	60	57	30	794	別敷地に女子学校を建設 大規模校で二部授業のまま	W シフト	W シフト															
	女子生徒数	190	115	70	160	180	110	20	18	10	873																		
	合計生徒数	300	225	130	280	290	247	80	75	40	1667																		
	男子 教室数	2.8	2.8	1.5	3.0	2.8	3.4	1.5	1.4	0.8	19.9																		
	1 69<2	2.0	2.0	1.0	3.0	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	16.0											16	9	9	5	12	31	57	26
	女子 教室数	4.8	2.9	1.8	4.0	4.5	2.8	0.5	0.5	0.3	21.8																		
	1 69<2	5.0	3.0	2.0	4.0	4.0	3.0	1.0	1.0	1.0	24.0											24	0	0	0	24	9	43	26
共学 教室数	7.5	5.6	3.3	7.0	7.3	6.2	2.0	1.9	1.0	41.7																			
1 69<2	7.0	5.0	3.0	7.0	7.0	6.0	2.0	2.0	1.0	40.0	40	9	9	5	36	73	57	-16											
TZ-9	男子生徒数	55	48	32	42	32	29	34	30	45	347	隣接敷地に校舎を建設																	
	女子生徒数	57	36	35	50	18	21	9	10	0	236																		
	合計生徒数	112	84	67	92	50	50	43	40	45	583																		
	男子 教室数	1.4	1.2	0.8	1.1	0.8	0.7	0.9	0.8	1.1	8.7																		
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0										9	9	2	0	7	17	24	7	
	女子 教室数	1.4	0.9	0.9	1.3	0.5	0.5	0.2	0.3	0.0	5.9																		
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0										9	0	0	0	9	17	7	-10	
共学 教室数	2.8	2.1	1.7	2.3	1.3	1.3	1.1	1.0	1.1	14.6																			
1 69<2	3.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	13.0	13	9	2	0	11	7	22	24	2	2									
TZ-10	男子生徒数	96	65	69	64	65	74	72	76	74	655	別敷地に女子学校を建設 大規模校だが一部授業に解	W シフト	S シフト															
	女子生徒数	82	50	65	52	50	31	44	46	50	470																		
	合計生徒数	178	115	134	116	115	105	116	122	124	1125																		
	男子 教室数	2.4	1.6	1.7	1.6	1.6	1.9	1.8	1.9	1.9	16.4																		
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	14.0										14	12	12	0	2	27	35	8	
	女子 教室数	2.1	1.3	1.6	1.3	1.3	0.8	1.1	1.2	1.3	11.8																		
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0										10	0	0	0	10	9	18	8	-10
共学 教室数	4.5	2.9	3.4	2.9	2.9	2.6	2.9	3.1	3.1	28.1																			
1 69<2	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	3.0	3.0	3.0	27.0	27	12	12	0	15	50	35	-15											
TZ-11	男子生徒数	81	95	108	56	50	48	26	16	0	480	削除																	
	女子生徒数	58	34	32	8	4	1	0	2	0	139																		
	合計生徒数	139	129	140	64	54	49	26	18	0	619																		
	男子 教室数	2.0	2.4	2.7	1.4	1.3	1.2	0.7	0.4	0.0	12.0																		
	1 69<2	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	12.0										12	6	6	0	6	20	8	-12	
	女子 教室数	1.5	0.9	0.8	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	3.5																		
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0										12	0	0	0	12	17	8	-9	
共学 教室数	3.5	3.2	3.5	1.6	1.4	1.2	0.7	0.5	0.0	15.5																			
1 69<2	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	15.0	12	6	6	0	6	0	23	8	-15	0									
TZ-12	男子生徒数	28	36	32	25	18	20	32	24	25	240	同一敷地に校舎を増築 二部授業が解消される	W シフト	S シフト															
	女子生徒数	30	30	20	25	20	20	10	10	13	178																		
	合計生徒数	58	66	52	50	38	40	42	34	38	418																		
	男子 教室数	0.7	0.9	0.8	0.6	0.5	0.5	0.8	0.6	0.6	6.0																		
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0										9	12	6	3	6	17	31	14	
	女子 教室数	0.8	0.8	0.5	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3	4.5																		
	1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0										9	0	0	0	9	17	14	-3	
共学 教室数	1.5	1.7	1.3	1.3	1.0	1.0	1.1	0.9	1.0	10.5																			
1 69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	12	6	3	6	6	17	31	14	14									
TZ-13	男子生徒数	85	67	64	73	67	55	70	60	71	612																		
	女子生徒数	74	52	33	47	42	32	37	29	43	389																		
	合計生徒数	159	119	97	120	109	87	107	89	114	1001																		
	男子 教室数	2.1	1.7	1.6	1.8	1.7	1.4	1.8	1.5	1.8	15.3																		
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	13.0										13	21	14	0	-1	25	46	21	
	女子 教室数	1.9	1.3	0.8	1.2	1.1	0.8	0.9	0.7	1.1	9.7																		
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0										10	0	0	0	10	18	21	3	
共学 教室数	4.0	3.0	2.4	3.0	2.7	2.2	2.7	2.2	2.9	25.0																			
1 69<2	4.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	23.0	23	21	14	0	9	9	42	46	4	4									



		学年別生徒数と必要教室数										教室数					教員数				
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	小計	必要数	現状数	利用数	高商用	計画数	結果	必要数	現状数	計画数	結果
TZ-20	男子生徒数	94	63	70	68	63	64	69	58	64	613										
	女子生徒数	71	45	42	31	30	28	30	21	15	313	同一敷地に女子校舎を増築									
	合計生徒数	165	108	112	99	93	92	99	79	79	926										
	男子 教室数	2.4	1.6	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.5	1.6	15.3										
	1 69<2	2.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	11.0	11	6	6	0	5		19	9	-10	
	女子 教室数	1.8	1.1	1.1	0.8	0.8	0.7	0.8	0.5	0.4	7.8										
	1 69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10	9	18	0	-18	-18
	共学 教室数	4.1	2.7	2.8	2.5	2.3	2.3	2.5	2.0	2.0	23.2										
	1 69<2	4.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	21.0	21	6	6	0	15		37	9	-28	
																	154				-36

\* TZ - 7は現地調査時に削除。

\*\* 教員数の算定方法

G1-G3: 1教室1名 (Classroom teacher) で算定。

G4-G9: 7教科に14名 (Subject teachers)を6クラス平均で算定。



Table 3: 生徒数の現状と必要教室数の算定(CRs 69)

		学年別生徒数と必要教室数										教室数					教員数					
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	小計	必要数	現状数	利用数	高利用	計画数	結果	必要数	現状数	計画数	結果	
IB-1 分校含む	男子生徒数	58	49	62	56	71	44	89	28	52	509											
	女子生徒数	40	37	29	16	28	8	51	0	7	216	分校と統合して新校舎増築										
	合計生徒数	98	86	91	72	99	52	140	28	59	725	既存は高校となる					Wシフト					
	男子 教室数	1.5	1.2	1.6	1.4	1.8	1.1	2.2	0.7	1.3	12.7											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.0	11.0	11	8	3	3	11		22	31	9		
	女子 教室数	1.0	0.9	0.7	0.4	0.7	0.2	1.3	0.0	0.2	5.4											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	9	-8		
	共学 教室数	2.5	2.2	2.3	1.8	2.5	1.3	3.5	0.7	1.5	18.1											
1 <69<2	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	3.0	1.0	1.0	16.0	16	8	3	3	16	9	29	31	2	2		
IB-2 分校含む	男子生徒数	68	52	61	61	47	66	0	0	0	355											
	女子生徒数	71	43	56	36	36	41	0	0	0	283	別敷地に新校舎建設										
	合計生徒数	139	95	117	97	83	107	0	0	0	638	G7-G9も受入可能となる										
	男子 教室数	1.7	1.3	1.5	1.5	1.2	1.7	0.0	0.0	0.0	8.9											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	31	14		
	女子 教室数	1.8	1.1	1.4	0.9	0.9	1.0	0.0	0.0	0.0	7.1											
	1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10		18	14	-4		
	共学 教室数	3.5	2.4	2.9	2.4	2.1	2.7	0.0	0.0	0.0	16.0											
1 <69<2	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9	9	29	31	2	2		
IB-3	男子生徒数	95	90	102	90	86	98	85	81	70	797											
	女子生徒数	80	75	58	50	45	38	38	35	21	440	同一敷地に校舎増築										
	合計生徒数	175	165	160	140	131	136	123	116	91	1237	大規模校で男女二部授業					Wシフト					
	男子 教室数	2.4	2.3	2.6	2.3	2.2	2.5	2.1	2.0	1.8	19.9											
	1 <69<2	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	18.0	18	13	13	0	5		34	34	0		
	女子 教室数	2.0	1.9	1.5	1.3	1.1	1.0	1.0	0.9	0.5	11.0											
	1 <69<2	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	11.0	11	0	0	0	11		19	0	-19		
	共学 教室数	4.4	4.1	4.0	3.5	3.3	3.4	3.1	2.9	2.3	30.9											
1 <69<2	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	29.0	29	13	13	0	16	9	52	34	-18	-18		
IB-4 削除	男子生徒数	84	79	82	80	63	59	39	26	32	544											
	女子生徒数	95	68	54	45	37	33	23	16	14	385	削除										
	合計生徒数	179	147	136	125	100	92	62	42	46	929	アクセス悪くサイトも狭い										
	男子 教室数	2.1	2.0	2.1	2.0	1.6	1.5	1.0	0.7	0.8	13.6											
	1 <69<2	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	13.0	13	18	12	0	1		22	43	21		
	女子 教室数	2.4	1.7	1.4	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4	0.4	9.6											
	1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10	0	18	21	3	0	
	共学 教室数	4.5	3.7	3.4	3.1	2.5	2.3	1.6	1.1	1.2	23.2											
1 <69<2	4.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	20.0	20	18	12	0	8		33	43	10			
IB-5	男子生徒数	98	70	60	59	68	63	0	0	0	418											
	女子生徒数	79	58	54	50	60	59	0	0	0	360	別敷地に新校舎建設										
	合計生徒数	177	128	114	109	128	122	0	0	0	778	G7-G9も受入可能となる					Wシフト					
	男子 教室数	2.5	1.8	1.5	1.5	1.7	1.6	0.0	0.0	0.0	10.5											
	1 <69<2	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	11.0	11	3	0	0	11		19	10	-9		
	女子 教室数	2.0	1.5	1.4	1.3	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	9.0											
	1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10		18	0	-18		
	共学 教室数	4.4	3.2	2.9	2.7	3.2	3.1	0.0	0.0	0.0	19.5											
1 <69<2	4.0	3.0	3.0	2.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	21.0	21	3	0	0	21	11	36	10	-26	-26		
IB-6	男子生徒数	53	36	43	30	11	37	0	0	0	210											
	女子生徒数	21	18	15	10	31	6	0	0	0	101	同一敷地に新校舎増築										
	合計生徒数	74	54	58	40	42	43	47	37	49	444	既存は高校となる										
	男子 教室数	1.3	0.9	1.1	0.8	0.3	0.9	0.0	0.0	0.0	5.3											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	8	5	3	7		17	6	-11		
	女子 教室数	0.5	0.5	0.4	0.3	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	2.5											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	0	-17		
	共学 教室数	1.9	1.4	1.5	1.0	1.1	1.1	1.2	0.9	1.2	11.1											
1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	8	5	3	8	7	18	6	-12	-12		

		学年別生徒数と必要教室数										教室数					教員数					
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	小計	必要数	現状数	利用数	高校用	計画数	結果	必要数	現状数	計画数	結果	
IB-7 削除	男子生徒数	35	51	49	46	29	28	21	29	23	311											
	女子生徒数	37	43	24	16	23	13	13	9	7	185											
	合計生徒数	72	94	73	62	52	41	34	38	30	496											
	男子 教室数	0.9	1.3	1.2	1.2	0.7	0.7	0.5	0.7	0.6	7.8											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	9	0	0	9		17	18	1		
	女子 教室数	0.9	1.1	0.6	0.4	0.6	0.3	0.3	0.2	0.2	4.6											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9	0	17	1	-16	0	
IB-8	男子生徒数	49	44	71	51	34	36	0	0	0	285											
	女子生徒数	57	36	40	18	21	11	0	0	0	183											
	合計生徒数	106	80	111	69	55	47	0	0	0	468	同一敷地に校舎増築 G7-G9も受入可能となる					Wシフト Sシフト					
	男子 教室数	1.2	1.1	1.8	1.3	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	7.1											
	1 <69<2	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	7	4	0	6		18	10	-8		
	女子 教室数	1.4	0.9	1.0	0.5	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	4.6											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	0	-17		
IB-9	男子生徒数	125	165	158	184	113	126	97	0	0	968											
	女子生徒数	114	174	117	151	144	124	135	88	95	1142	別敷地に女子校建設 大規模校で二部授業					Wシフト Wシフト					
	合計生徒数	239	339	275	335	257	250	232	88	95	2110											
	男子 教室数	3.1	4.1	4.0	4.6	2.8	3.2	2.4	0.0	0.0	24.2											
	1 <69<2	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	2.0	1.0	1.0	25.0	25	19	18	5	12		44	59	15		
	女子 教室数	2.9	4.4	2.9	3.8	3.6	3.1	3.4	2.2	2.4	28.6											
	1 <69<2	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	27.0	27	0	0	0	27	13	50	25	-25	-25	
IB-10	男子生徒数	40	40	45	27	17	0	0	0	0	169											
	女子生徒数	80	60	35	23	13	0	0	0	0	211	同一敷地に校舎増築 G6-G9も受入可能となる										
	合計生徒数	120	100	80	50	30	0	0	0	0	380											
	男子 教室数	1.0	1.0	1.1	0.7	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2											
	1 <69<2	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	5	0	0	10		18	11	-7		
	女子 教室数	2.0	1.5	0.9	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3											
	1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	0	0	0	10		18	0	-18		
IB-12 削除	男子生徒数	35	24	21	19	25	16	21	17	12	190											
	女子生徒数	35	23	23	20	17	7	5	0	0	130											
	合計生徒数	70	47	44	39	42	23	26	17	12	320											
	男子 教室数	0.9	0.6	0.5	0.5	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	4.8											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	9	9	0	0		17	13	-4		
	女子 教室数	0.9	0.6	0.6	0.5	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	3.3											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9		17	0	-17		
IB-13	男子生徒数	85	70	65	65	60	70	0	0	0	415											
	女子生徒数	45	40	40	30	40	25	0	0	0	220	別敷地に女子校を増築 G7-G9も受入可能となる										
	合計生徒数	130	110	105	95	100	95	0	0	0	635											
	男子 教室数	2.1	1.8	1.6	1.6	1.5	1.8	0.0	0.0	0.0	10.4											
	1 <69<2	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	12.0	12	8	8	0	4		21	9	-12		
	女子 教室数	1.1	1.0	1.0	0.8	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	5.5											
	1 <69<2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	9	0	0	0	9	9	17	14	-3	-3	
共学	教室数	1.8	1.2	1.1	1.0	1.1	0.6	0.7	0.4	0.3	8.0											
	1 <69<2	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0	10	9	9	0	1	0	18	13	-5	0	
共学	教室数	3.3	2.8	2.6	2.4	2.5	2.4	0.0	0.0	0.0	15.9											
	1 <69<2	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	17.0	17	8	8	0	9		29	23	-6		



